



NO.2

発行人 島田尚彦
 発行所 明治大学楽友会
 編集人 長野征二

〒101 東京都千代田区神田駿河台1-1

現会員数 **936**名

活動する楽友会

ケーパース倶楽部

久下昌洋 (S 42年卒・W)



昭和42年、我々(北畠 小島、久下)が卒業したのを機に、ケーパースのOB諸氏からウエスタンのOB会を作ろうと云う声が上り、以来27年間、年に6回(つまり2ヶ月に1回)の集りを続けている。名付けて「ケーパース倶楽部」(会長、島正明氏、39年卒)。

この間、途中10年程は定例の集りの他に、年一回家族パーティを開き、子供達か土産に用意したおもちゃや手に走り回る中、その親達はステータシで迷演奏、と云った時期もあった。又OBバンド、現役バンドに加え、現役当時の良かった他大学のウエスタンOBまでゲストに呼んでコンサートを催したのもこの頃であった。そのうち子供達も親とは一緒に行動しない年頃になり、それから毎年新年の第一回目は夫婦連れで集まっている。酒を飲み、料理をつまみながら音楽、仕事、家族の話と話題はつきず、今では各々の奥方同志もすっかり仲良くなり、時々奥方達だけで温泉旅行に出かけたりして、中年

の肉体系?を競い合っているらしい。現在はOB会等と云う面白くないものではなく、10人前後の常連メンバーが気楽に集り気楽に時を過ごすこと云う、むしろ敬老会的雰囲気になりつつあるが、2ヶ月に1回のペースはくすすことなく、皆々々意気軒昂C & Wに乾杯!



箱根旅行(ハワイアンOB)

大江 純子 (S 37年卒・GH)

ハワイアンOBは、毎年忘年会で集り、又、女性4人の旅行会も20年位続いています。

昨年、42年卒あたりのOBまでで先ず行ってみたいよう、という感じに箱根へ一泊旅行に行ってみました。あいにく御大・藤井英二氏が入院中のため欠席されましたが、梅雨空の下、15人程で楽しんでまいりました。中でも東島さんは岡山からご家族3人て出席、宴会後はスナックを借切つてのカラオケ大会、自前のバックコーラス付のなつかしいハワイアンナンバーを次から次へと歌い、夜の更けるのも忘れて大いに盛り上げました。

「BUCKLE UP FOR YOUR FUTURE」も一興と
 思い、当時の写真(銀座テネシー出演中)も同封します。
 これからもこんな集りが広がって
 いけば、と楽しみにしています。

42年同期会
 小嶋久光 (S 42年卒・W)

今年の2月、ロンドン在住の佐藤和良氏が一時帰国中と聞き、久しぶりに「云つても卒業後初めて?」同期会を開こうと云うことになり、12名が新宿に集まりました。中には20数年ぶりに顔を合わすメンバーもあり、なつかしさに時間を忘れて飲みあかしました。途中から43年卒の中村真一氏も加わり、この機会にOB会の会費を徴収等ともくろんでいた様ですが、あまりの盛り上げに誰からももらえなかったとか……。

皆、現役当時の面影のままで「お互い年をとってないなあ」等と悦に入っていました。後日この時の写真を会社の若い女子社員に見せたと云われ、やっぱり皆おしさんですな」と云われ、返す言葉もなくしふしふ納得。

でも、これからも定期的に集ろうというこで、この会を「如月会」と命名し、散会しました。



BSSOリサイタルにOBバンドも出演!

(取材:長瀬琢磨・平成4年卒・BSSO)

さる3月12日、有楽町まゆりホールにて、ビッグ・サウンズ・ソサエティ(BSSO)の第20回リサイタルが行われた。今回のリサイタルはいつものレギュラーならびにシユニア・バンドの演奏に加え、若年者を中心として組織されたOBバンドの演奏もあり、幅広い年齢層の聴衆が盛り上がるのできるコンサートとなったように思えた。コンサート後の打ち上げにおいては、BSSO創成期のOBから現役メンバーまでが共に交流を深めた。打ち上げの中で話において、アンサンブルに若干の不揃いがあったものの、現役プロ・ミュージシャンを数人合んだOBバンドの評判は高く、今後の活動にも期待が寄せられている。現役ならびにシユニアのメンバーが、このOBバンドの長所を吸収し、さらに来年度飛躍してくればと思う。このコンサートの後、3月20日より現役メンバーは京都、大阪大学との交流のため、関西遠征を行なった。

